拝啓　猛暑の候、貴社ますますご隆昌のこととお喜び申し上げます。平素はひとかたならぬご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

　さて、このたびはお心づかい［結構なお中元の品］を頂戴し、厚く御礼申し上げます。日ごろのお引き立てに加え、さらにお気づかいいただきまして大変恐縮しております。

　酷暑の折、皆様くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げますとともに、貴社のいっそうのご発展をお祈り申し上げます。

　まずは、略儀ながら書中をもちましてお礼申し上げます。

敬具